

寅さん歩 その20

官公庁の食堂めぐり-1



平野 武宏

東京の大学の学食を1年かけて食べ歩きました。「寅さん歩」の愛読者たちから「次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。寅次郎、乗りかかった舟とネットで官公庁の食堂を調べたら、一般の人も食べられる食堂があるようです。でも、気になったのは「官庁訪問期間中に利用できる食堂」の文字。この意味は食事利用だけの訪問は不可とも読めます。とにかく自分の足で確認です。

1998年に初めて参加した埼玉県東松山市で開催の日本最大のウォーキング大会 日本スリーデーマーチのテーマは「楽しみながら歩けば、風の色がみえてくる」(天声人語)でした。これまで20年歩いてきて、今だに風の色はみえていない寅次郎ですが、学食めぐりのおかげで、風の匂いはわかりつつあります。映画の寅さんは「次の旅はどの方面にしようか？」と人差し指をなめ、風に向けて行先を決める、しぐさをしています。

学食めぐりはひとまず10月で掲載を終えましたが、訪問は大学の夏休みに入る前に済ませました。2018年の記録的な酷暑の夏を足の痛みで、ほとんど歩けなかった寅次郎、この試練を乗り越えて、精神面の成長がありました。いつまでも若くはない、体力の衰え、歩かないことによるためか、足以外でも異常な検査数値(血圧、血糖値、コレステロール他)があると知った寅次郎、「**過食、早食い、間食を控えて体重を減らすこと。野菜を先に食べ、多く取ること。毎日の散歩を開始すること**」と決めました。2020年7月までに聖火を運ぶ、バーチャルウォークは前向きな行動目標になりました。思いがけない足の痛みの試練から堂々巡りしかないマイナスのスパイラルから脱却、周りのせいにしないで、自分に目を向け、前に進む、プラスのスパイラルに変わりました。家で朝・晩の血圧測定の励行(薬の効果で今は標準値)、6年前の引越しで捨ててきたヘルスマーターを新たに買い、早速測定。8月より3kg減に大喜び(BMIも26まで下がりました)。

「足は第2の心臓。歩かなければ、歩けなくなる、**歩けなくなれば、寝たきりになる**」や「ウォーキングはいつでも だれでも どこでも **いつまでも** です」とウォーキングを始めた時の初心に戻った寅次郎です。今回の試練の苦しみは決して無駄ではなく、神様は力に余る試練を決して与えないことを身を以って知りました。

寅次郎にとっては少し場違いの「霞が関」ですが、まずは中央合同庁舎のある、この地で風の匂いを見つけてみたいと思います。
このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。
取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないよう配慮します。
メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。室内の写真撮影は人物の顔が写り込まないことが原則です。メニューや値段は訪問時のものです。
最寄り駅は代表例です。

【霞が関 中央合同庁舎 第1号館】

千代田区霞が関 1-2-1 最寄駅 日比谷線 霞ヶ関駅 A7 出口

中央合同庁舎1号館はかつては旧海軍省本館のあった場所に建設された、戦後初の本格的な官庁建築で、戦後初の中央合同庁舎とのこと。
農林水産省、林野庁が入居。1954年に本館、1964年に北別館、1965年に別館、2018年に南別館が落成、建物は全部繋がっています。
地下鉄霞ヶ関駅A7出口を上がると、第1号館本館の前です。桜田通りを挟んで反対側にある建物は外務省庁舎です。

【第1号館 本館】

本館B1Fに食堂があるようですが、食堂利用だけの一般人の利用は不可でした。バーチャルウォークを提唱している八柳修之さんから「昔の話ですが、B1Fは大きなマーケットになっており、勤務時間でも職員が買い物をしていた。当時はセキュリティがうるさくなく、一般人も、付近の官庁職員も買い物に来ていた」との情報をいただきました。

【第1号館 北別館】

北別館は本館の北側の左脇に継ぎ足されて建てられており、地下鉄霞ヶ関駅A5出口を出て、少し前に進むと北別館入口（写真右）です。北別館1Fにはランチタイムのみ入館証なしで利用可の食堂が2つありました。

【手しごと屋咲くら】ランチタイム11時30分～14時30分

入口を入り、右折した左側奥にあります。「咲くら」は桜の意味のようです。写真下左は食堂入口です。

TVで紹介されたこともあるそうで、開店前には行列が出来



ました。寅次郎の後ろに並んだ、初めて来たご夫妻と話が弾み、学食めぐりの話をしたら、ぜひ知りたいと言われたのでF W Aホームページを教えました。愛読者が増えるといいですね。



セットメニューとおかずを選ぶカフェテリア スタイルの二つのラインがあります。いずれにも食料自給率とカロリーが表示され、おかずに鯨もあり、農林水産省の食堂らしいです。

寅次郎、鯨の竜田揚げ 380 円（自給率 39%、319 Kcal）、ワカメとオクラのサラダ 180 円（自給率 65%、87 Kcal）、ライス小、味噌汁の合計 790 円（写真下右）を選びました。何十年ぶりの鯨の竜田揚げは美味しかったです。



【日豊庵】 ランチタイム 11 時～15 時

入口の正面にあるお蕎麦屋さん（写真下左）で 300 円～600 円のメニューがありました。日替わりの 2 食そばセット 550 円（写真下右）を注文。2 食を 2 色と読み間違えたのを後に気づきました。（これ言い訳）

引き取りカウンターの上を見ると、ここでも注文品の下に自給率とカロリーの表示がありました。



2 食そばセットは自給率 21%、721 Kcal と表示。小鉢の野菜の下のそばは少し残したので、実際の取得カロリーは少ないはずで
す。(これも言い訳)

日豊庵の手前右手には「消費者の部屋」(写真下右)がありました。10 月 18 日の統計の日にちなんだ展示物を自由に見ることが出来ました。足で脱穀する体験 (写真下右) にもトライしました。



[第 1 号館 南別館]

本館正面の南側(右側)を本館沿いに行くと南別館の入口があります。道路の先は日比谷公園です。1F に「おむすび 権米衛」(テイクアウトのみは外から購入可)がありました。外の小さな窓を開けて美味しい味に期待して買ってみました。

お勧めの季節限定「サンマむすび」180 円 (写真下右) は中に

「さんまの佃煮」が入り、味付きのお米も美味です。日比谷公園で昼食の際は、ぜひ買いたい一品です。



さすがは消費者の味方 農林水産省の食堂訪問は大満足でした。
「手しごと屋咲くら」のメニューは食べ尽くしたいと思った寅次郎です。



〔バーチャルウォーク 途中経過〕

10月1日 沖縄県辺戸岬をスタートした聖火は10月15日40km地点を通過しました。沖縄本島の約1/3を歩きました。足を痛めた寅次郎の8月～9月の2ヶ月合計歩行距離はわずか20kmでしたので、順調なスタートです。焦らず、無理せず、通過する土地、土地での人々や自然との出会い・ふれあい・

新たな発見を楽しみながら、先の長い話ですが、2020年7月24日ゴールの新国立競技場を目指して、聖火を届けます。

ホームページ「談話室」で「浜の小魔人さん」から「バーチャルウォークの健筆 期待します」の励まし投稿があり、ゴールまで歩き切る元気をいただきました。感謝・感謝です。歩くという同じ目的を持つ歩友たちは会社生活では味わえない、かけがえのない宝物です。

平野 寅次郎 拝